

学校名:	EB3 VILA NOVA (BAUCAU, BAUCAU)
校長:	MR. BERNARDO DOMINGOS GULEYES) MR. LUIS A. BOMTO
地域教育官:	MR. ROLOCFO H. APARICIO
サト調査日:	2003年3月29日(土)



<小学校>

全校生徒数:	822人	学年:	1-6学年
使用教室数:	12教室		
クラス数:	20クラス	規定コマ数をこなせて:	-
シフト制:	3部制、午前(7:45-12:30) 午後(13:00-17:30) 1・2学年が午前シフトの中で2つに分かれる		
本年度生徒増加率:	14.2%	中学校進学率:	100%

<中学校>

全校生徒数:	420人	学年:	7-9学年
使用教室数:	9教室		
クラス数:	9クラス	規定コマ数をこなせて:	-
シフト制:	1部制、午前のみ(7:30-12:30)		
本年度生徒増加率:	13.3%	高校進学率:	56.3%

【学年別生徒数および進級・留年・退学率】

*但し進級・留年・退学率については2001-2002年度データ

	1年		2年		3年		4年		5年		6年		全校	
	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子
2002-2003年度	101	119	49	99	71	91	67	68	30	41	37	49	355	467
2001-2002年度	53	102	64	81	87	83	34	48	41	54	34	39	313	407
2000-2001年度	54	103	81	84	43	49	54	62	35	43	26	35	293	376
1999-2000年度	82	86	45	56	32	58	23	45	33	27	26	39	241	311
1998-1999年度	70	85	60	85	83	87	48	34	40	50	30	43	331	384
進級率 (%)	25	51	80	58	56	65	59	79	88	80	100	100	65	67
留年率 (%)	32	29	17	37	34	27	21	13	5	9	-	-	21	23
退学率 (%)	43	20	3	5	9	8	21	8	7	11	-	-	14	10

	7年		8年		9年		全校	
	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子
2002-2003年度	79	72	57	91	193	54	57	217
2001-2002年度	53	79	55	56	158	69	50	194
2000-2001年度	57	88	56	73	167	73	54	233
1999-2000年度	44	74	53	84	165	78	68	235
1998-1999年度	51	78	79	89	166	47	36	214
進級率 (%)	83	100	98	96	85	97	85	97
留年率 (%)	-	-	2	4	4	3	4	3
退学率 (%)	17	-	-	-	11	-	11	-

【清掃活動】

実施者:	生徒及び教員
方法:	<ul style="list-style-type: none"> 毎日授業前(及び美術の時間)に当番制で実施(教室・トイレ) 土曜に全体清掃

【授業実施方法】 *1学年と2学年は午前シフトの中でさらに2シフトに分かれる。(シフト1=7:45-10:00, シフト2=10:00-12:30)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全校
クラス数	5	4	4	3	2	2	20
使用教室数	5	4	4	3	2	2	12
シフト	午前1	午前2	午後	午前	午前	午前	

	7年	8年	9年	全校
	3	3	3	9
	3	3	3	9

<小学校> 【資格別・男女別教員数】

	女性	男性	計
有資格	-	-	22
無資格	-	-	1
計	15	8	23

【賃金支払元別教員数】

	女性	男性	計
政府	-	-	21
学校・PTA	-	-	2
計	15	8	23

【教員の住宅事情】

- 小・中学校共に教員住宅なし
- 教員は20-30分かけてバス通学

<中学校> 【資格別・男女別教員数】

	女性	男性	計
有資格	9	10	19
無資格	0	0	0
計	9	10	19

【賃金支払元別教員数】

	女性	男性	計
政府	-	-	18
学校・PTA	-	-	1
計	9	10	19

* 全員がデパートを持っているが専攻がキリスト教、ほとんどが専攻外の教科を教えていることになる

* 2年前から数学と理科の教員トレーニングを開始

【学校運営】

学費:	小学校:生徒1人当り75セント/月、中学校:25セント/月	回収率:	小学校:約50%、中学校100%
学費用途:	必要資機材の購入		
PTA:	小・中学校共に有(1999年設立)	組織主体:	保護者および教員
主な役職:	委員長(1)、副委員長(1)、書記(2)、財務(2)、カウンセラー(2) *校長はカウンセラー		
活動内容:	3ヶ月毎にミーティングを実施(但し必要があれば随時実施)		

【他ドナー・NGO等による援助実施の有無】

小学校		中学校	
実施主体	実施内容	実施主体	実施内容
ESRP	ドア、窓、家具の修繕、本供与	UNHCR	バスケットコート設置
UNICEF	教科書供与、教員トレーニングの実施	UNICEF	スポーツ器具供与
ECHOグループ	トイレ施設建設(パイプの調子が悪い)	PKF+オーストラリア民間会社	屋根の改修
アメリカ軍	壁のペンキ塗り		

【通学状況】

生徒の通学時間・キロ:	小学校 10-30分 中学校 10-60分
近隣校(キロ):	中学校に関しては近隣の小学校5校
キャッチメントエリアの有無:	中学は学校数が少ないので、遠方からの通学を余儀なくされる、学生寮がないので、学校の近くに数人で家を借りて住んでいる生徒も多い

【周辺地域について】

群にある村の数:	9 villages + 54 villages	対象校が属する村、人口:	Tililoro Village
地域の特徴:	群(Sub-District)全体で人口約30,000人		
産業:	会社員・商業(町の中心部)、漁業・農業(周辺部)		
平均収入レベル:	50ドル/月	一世帯当たり平均の子どもの数:	8-10人
未就学児童(理由):	100人以上、男子の方が比較的多い(男子は父親の仕事、特に畑仕事を手伝う・家畜の世話を手伝う)、貧困(現金収入を得るために働く)、女子教育の重要性の不理解、アクセスの問題		

【地域住民との関わり】

ノンフォーマル教育の実施状況:	なし	その他の地域住民による施設利用:	なし
備考:	コミュニティによる学校施設利用は禁止されている(2000年に教育省より指導)		
地域住民の学校運営維持管理への参加可能性:	ドア等が壊れた際等は地域住民に直してもらっている		

【群内の教育事情】

小学校数:	23校	中学校数:	6校	高校数:	3校	幼稚園数:	2校
-------	-----	-------	----	------	----	-------	----

【クラスター制度について】

クラスター校である	いいえ	同クラスター内学校数:	10	地区内クラスター数:	3
コア校の選定理由:	現在のコア校の方が町中に位置しているから				
活動進捗:	<ul style="list-style-type: none"> 2ヶ月に1度ミーティング(授業法・年間プログラム・必要な資機材・教員の問題等について) 地域教育担当官も時々ミーティングに参加する 				
問題点:	コア校までの距離が遠く、教員がミーティングに参加できない				

学校名:	EB4 BALIBO NEGERI (BOBONARO, BALIBO)		
校長:	MR. GREGORIUS KONO		
地区担当官:	MR. MANUEL G. DE AENUTO		
サト調査日:	2003年4月5日(土)		

全校生徒数:	240人	学年:	7-9学年(中等のみ)
使用教室数:	8教室(4教室は仮設)		
クラス数:	8クラス	規定コマ数をこなせて:	いる
シフト制:	1部制、午前(8:00-13:30)		
本年度生徒増加率:	13.3%	高等学校への進学率:	88%

	1年	2年	3年	計
クラス数	4	2	2	8
使用教室数	4	2	2	8
担当教員数	4	3	2	9



【学年別生徒数および進級・留年・退学率】

	7年		8年		9年		全校	
	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子
2002-2003年度	70	45	39	39	25	20	134	104
2001-2002年度	40	30	30	35	60	15	130	80
2000-2001年度	35	30	25	30	20	10	80	70
進級率(%)	-	-	-	-	-	-	-	-
留年率(%)	-	-	-	-	-	-	-	-
退学率(%)	-	-	-	-	-	-	-	-

【資格別・男女別教員数】

	女性	男性	計
有資格	3	8	11
無資格	0	0	0
計	3	8	11

【賃金支払元別教員数】

	女性	男性	計
政府	3	7	10
学校・PTA	0	1	1
計	3	8	11

【教員の住宅事情】

教員住宅なし

【学校運営】

学費:	生徒1人当たり2ドル/月	回収率:	約60%
未払理由:	両親がいない、経済的理由、兄弟姉妹が多くて学費が大きな負担等		
学費用途:	教員1名の給与、文房具等消耗品		
PTA:	ある(2001年9月設立)		
主な役職:	委員長(1)、書記(1)、財務(1)の計4名 *校長はアドバイザー、村長もミーティングに出席		
活動内容:	諸問題解決のためのミーティング(年3回)		

【他ドナー・NGO等による援助実施の有無】

実施主体	実施内容
ESRP	窓、ドア、壁のモルタル、ペンキ塗り
オーストラリア教会	机の供与
オーストラリア軍	屋根の改修
WORLD VISION	教員用椅子の供与

【清掃活動】

実施者・方法:	生徒の当番制、毎日15分(教室) トイレに水がなく清掃は不定期
---------	------------------------------------

【周辺地域について】

群にある村の数:	7 village + 42 sub-villages	対象校が属する村、人口:	Balibo、約2,000人
地域の特徴:	住民の90%が農業に従事、その他は小さな店やマーケットでモノを売って生計をたてている		
産業:	農業(たばこ・とうもろこし・豆・米) + 商業		
平均収入レベル:	5-10米ドル	一世帯当たり平均の子どもの数:	-
未就学児童(理由):	60%(制服や文房具を買えない(経済的理由)、家の手伝い、教育に対する理解の低さ、アクセス)		

【地域住民との関わり】

ノンフォーマル教育の実施状況:	ポルトガル語コース:教員のみ、週に一度(水曜)、15:00-18:00
その他の地域住民による施設利用:	なし
地域住民の学校運営維持管理への参加可能性:	仮設教室の屋根かけは生徒と教員が実施、コミュニティからのサポートは難しい

【群内の教育事情】

小学校数:	10校	中学校数:	1校	高校数:	0校	幼稚園数:	0校
小学校生徒数:	1,994人	小学校教員数:	31人	中学校生徒数:	240人	中学校教員数:	11人

【通学状況】

生徒の通学時間・キロ:	徒歩数分~約90分(6-7km)
近隣校(キロ):	EP Balibo Primary School (800m)、EPC Balibo Primary School (800m)
キャッチメントエリアの有無:	群内にある3つの小学校の卒業生(90%)、デイリやAtbaiからも通学している(10%)

【クラスター制度について】

クラスター校である	はい	同クラスター内学校数:	9	地区内クラスター数:	1
コア校の選定理由:	EP Balibo校がコア校になることが決まっている(地理的に中心に位置しているから)				
活動進捗:	クラスター制度設立したばかりで特に活動は開始していない、後日詳細を決める				

学校名:	EB5 VASCO DA GAMA (MANATUTO, MANATUTO)
校長:	MR. ALBINO SOARES
地域教育官:	MR. ALBERTO DA COSTA
サト調査日:	2003年3月22日(土)



全校生徒数:	514人	学年:	7-9学年(中等)+高等
使用教室数:	10教室		
クラス数:	10	規定コマ数をこなせて:	-
シフト制:	2部制(午前が中等:7:30-12:30、午後が高等)		
本年度生徒増加率:	20.8%	高校進学率:	-

	7年	8年	9年	計
クラス数	4	3	3	10
使用教室数	4	3	3	10
担当教員数	-	-	-	20

【学年別生徒数および進級・留年・退学率】 *但し進級・留年・退学率については2001-2002年度データ

	7年		8年		9年		全校	
	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子
2002-2003年度	116	108	70	102	93	51	279	261
2001-2002年度	115	111	70	48	61	42	246	201
2000-2001年度	112	106	68	45	55	39	235	190
1999-2000年度	67	56	63	52	67	67	197	175
進級率(%)	87	65	57	98	49	107	69	82
留年率(%)	-	15	-	19	5	-	1	13
退学率(%)	3	3	4	2	3	-	3	2

【教員の住宅事情】

Manatuto の町外から通勤している教員が多い

【資格別・男女別教員数】

	女性	男性	計
有資格	-	-	-
無資格	-	-	-
計	2	18	20

【賃金支払元別教員数】

	女性	男性	計
政府	2	8	10
学校・PTA	0	10	10
計	2	18	20

【学校運営】

学費:	生徒1人当たり1-1.5ドル/月	回収率:	99人が未払
学費用途:	10人の教員給与(1時間当たり約1ドル)		
備考:	学費を払わない生徒については、第3セメスターに親を呼ぶ、試験を受けさせない等の手段を検討中		
PTA:	ある(School Organization)	組織主体:	保護者及び教員

【他ドナー・NGO等による援助実施の有無】

実施主体	実施内容
ポルトガル政府	10教室の改修

【通学状況】

生徒の通学時間・キロ:	徒歩 15-30分 (Manatuto の町中から)、30-60分 (Manatuto の町外から)
近隣校(キロ):	Aiteas Primary School (1km 先)
キャッチメントエリアの有無:	Manatuto 群以外からも通学している

【周辺地域について】

群にある村の数:	5 village + 43 sub-villages	対象校が属する村、人口:	Manatuto City
----------	-----------------------------	--------------	---------------

【群内の教育事情】

小学校数:	3校	中学校数:	1校	高校数:	2校	幼稚園数:	-
小学校生徒数:	-	小学校教員数:	-	中学校生徒数:	-	中学校教員数:	-

【クラス制度について】 ~EB校として合併予定の Aiteas Primary School について

クラス校である	はい	同クラス内学校数:	6	地区内クラス数:	-
---------	----	-----------	---	----------	---

学校名:	EB6 OE-SILO (OE-CUSSE, OE-SILO)
校長:	MR. DOMINGOS DA CONCEICAO MR. ANACLETO ATOLAN
地域担当官:	MR. VENANCIO LAFO
サレ調査日:	2003年4月1日(火)



<小学校>

全校生徒数:	440人	学年:	1-6学年
使用教室数:	6教室		
クラス数:	6クラス	規定コマ数をこなせて:	いる
シフト制:	1部制、午前のみ(8:30-13:00)		
本年度生徒増加率:	-6.5%	中学校進学率:	96.8%

<中学校>

全校生徒数:	438人	学年:	7-9学年
使用教室数:	9教室		
クラス数:	9クラス	規定コマ数をこなせて:	いる
シフト制:	1部制、午前のみ(8:00-13:30)		
本年度生徒増加率:	-11.6%	高校進学率:	90.6%

【学年別生徒数および進級・留年・退学率】

*但し進級・留年・退学率については2001-2002年度データ

	1年		2年		3年		4年		5年		6年		全校	
	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子
2002-2003年度	53	59	34	29	26	26	20	16	23	22	21	14	177	166
2001-2002年度	56	68	30	25	31	27	26	25	23	22	17	17	183	184
進級率(%)	54	37	103	108	84	93	88	88	74	77	118	106	80	73
留年率(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
退学率(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	7年		8年		9年		全校	
	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子
2002-2003年度	80	66	69	68	67	70	216	204
2001-2002年度	82	83	84	87	73	66	239	236
進級率(%)	-	-	-	-	-	-	-	-
留年率(%)	-	-	-	-	-	-	-	-
退学率(%)	-	-	-	-	-	-	-	-

【清掃活動】

実施者:	生徒
方法:	<ul style="list-style-type: none"> ● 毎日 ● トイレは水がないので未使用(小学校) ● 穴のみ(中学校)

【授業実施方法】

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全校
クラス数	1	1	1	1	1	1	6
使用教室数	4	2	2	2	1	1	12
担当教員数	1	1	1	1	1	1	6

	7年	8年	9年	全校
	3	3	3	9
	4	4	4	12
				12

<小学校> 【資格別・男女別教員数】

	女性	男性	計
有資格	1	5	6
無資格	0	0	0
計	1	5	6

【賃金支払元別教員数】

	女性	男性	計
政府	1	5	6
学校・PTA	0	0	0
計	1	5	6

【教員の住宅事情】

なし、Oe-siloに2名、Oe-cusseに4名の教員がそれぞれ住んでいる

<中学校> 【資格別・男女別教員数】

	女性	男性	計
有資格	3	6	9
無資格	1	2	3
計	4	8	12

【賃金支払元別教員数】

	女性	男性	計
政府	4	8	12
学校・PTA	0	0	0
計	4	8	12

【教員の住宅事情】

なし、教員のうち7人は学校敷地内の小屋に居住、5人はバスでOe-zusseから通学

【学校運営】 <小学校>

学費:	1家族当たり5ドル/年	回収率:	20%
学費用途:	小学校:まだ使っていない、全員払うまで待つ、教員増加・紙・家具修理等に使う予定		
PTA:	ある(2001年7月設立)	組織主体:	保護者及び教員 *校長はメンバーではない
主な役職:	委員長(1)、副委員長(1)、財務(3)、書記(1)の計6名 *財務は1名が教員		
活動内容:	活動はこれからだが、机の修理等に取り組む予定		

<中学校>

学費:	生徒1人当たり7ドル/年	回収率:	100%
学費用途:	教員2名の給与、インク・紙等の消耗品		
PTA:	ある(2001年7月設立)	組織主体:	保護者及び教員 *校長はメンバーではない
主な役職:	委員長(1)、副委員長(1)、財務(3)、書記(1)の計6名 *財務は1名が教員		
活動内容:	学費徴収、間仕切り壁取付工事		

【他ドナー・NGO 等による援助実施の有無】

<小学校>		<中学校>	
実施主体	実施内容	実施主体	実施内容
UNCIEF	• トイレ施設(但し現在未使用)	ESRP	• ドア・壁の補修
German Action	• 家具供与	UNICEF	• 屋根の改修
PKF	• 屋根材供与(コミュニティが建設)	German Action	• 家具の供与
		IOM&UNHCR	• 学生寮建設

【通学状況】

生徒の通学時間・キロリ:	小学校:30-45分 中学校:5-45分
近隣校(キロリ):	Oe-Silo 内に小学校は9校(8-12kmの範囲内)
キャッチメントエリアの有無:	基本的に上記9小学校の卒業生が Oe-Cilo Junior Secondary へ進学

【周辺地域について】

群にある村の数:	3 villages + 13 villages	対象校が属する村、人口:	Bobometo Village, 3,500人
地域の特徴:	群(Sub-District)全体の人口は約6,000人		
産業:	農業(とうもろこし・米・野菜)		
平均収入レベル:	8-10ドル/月	一世帯当り平均の子どもの数:	-
未就学児童(理由):	群内に約100-150名、理由としては学費が払えない・親の手伝い等		

【地域住民との関わり】

ノンフォーマル教育の実施状況:	あり	その他の地域住民による施設利用:	あり
備考:	<ul style="list-style-type: none"> • 中学校におけるポルトガル語コースの実施、小・中学校の教師全員を対象、週2回(14:30-18:30)、ポルトガル政府による無償援助(ポルトガル人講師) • コミュニティによるイースターあるいはインドネシアからの帰国民を1-2週間預かる際の施設利用 		
地域住民の学校運営維持管理への参加可能性:	• 労働力提供(フェンス設置あるいは建物の建設)		

【群内の教育事情】

小学校数:	9校	中学校数:	1校	高校数:	0校	幼稚園数:	0校
-------	----	-------	----	------	----	-------	----

【クラスター制度について】

クラスター校である	はい	同クラスター内学校数:	3	地区内クラスター数:	3
コア校の選定理由:	<ul style="list-style-type: none"> • 最初の学校 • 地理的に中心に位置している 				
活動進捗:	• 3ヶ月毎にミーティングを行い、年間活動計画を策定する(授業スケジュールや試験等)				

学校名:	PS1 LETEFOHO VILA (ERMERA, LETEFOHO)
校長:	MR. MARIO TAVARES
地域教育官:	校長が兼任
サイト調査日:	2003年3月31日(月)

全校生徒数:	502人	学年:	1-6学年
使用教室数:	9教室		
クラス数:	11クラス	規定コマ数をこなせて:	いる
シフト制:	1部制(8:00-13:00)		
本年度生徒増加率:	-	中学校進学率:	57%(100%)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全校
クラス数	2	2	2	2	1	2	11
使用教室数	-	-	-	-	-	-	9
担当教員数	3	2	2	2	2	4	15



【学年別生徒数および進級・留年・退学率】

*但し進級・留年・退学率については2001-2002年度データ

	1年		2年		3年		4年		5年		6年		全校	
	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子
2002-2003年度	35	40	47	69	45	67	33	42	25	23	29	45	293	212
2001-2002年度	48	58	45	72	52	53	31	40	26	32	20	26	227	289
2000-2001年度	91	168	42	53	19	41	36	40	59	29	39	35	286	266
1999-2000年度	89	160	45	61	23	39	37	41	31	30	24	21	249	352
1998-1999年度	98	103	54	47	27	28	38	42	29	27	34	42	280	289
進級率(%)	85	84	93	94	96	87	84	95	69	88	95	88	88	90
留年率(%)	0	9	2	0	8	13	16	13	31	9	0	15	6	9
退学率(%)	15	16	7	6	4	0	0	5	0	13	5	12	8	8

【資格別・男女別教員数】

	女性	男性	計
有資格	-	-	3
無資格	-	-	12
計	7	8	15

【賃金支払元別教員数】

	女性	男性	計
政府	7	8	15
学校・PTA	0	0	0
計	7	8	15

【教員の住宅事情】

自宅に住む(徒歩3km)

【清掃状況】

毎朝・土曜、教員と生徒全員、

【学校運営】

学費:	経済的状況を考えて徴収していない(2003年度より開始)
PTA:	なし(インドネシア時代にはあったが今はなし。Ministryからの指示もなし。来年から始める予定)
活動内容:	ただし保護者とのミーティングは年3回

【他ドナー・NGO等による援助実施の有無】

実施主体	実施内容
ESRP	ドア、窓、painting、floor
UNICEF	以前トイレ建設の話があった

【通学状況】

生徒の通学時間・キロ:	平均: 約20分 / 1km 最大: 約120分 / 3km
近隣校(キロ):	小学校は近隣にない。Letefoho Junior High School があり。
キャッチメントエリアの有無:	2つの村が近隣にあり。ただし一番近い学校に行くので別の村の学校に行くこともある。

【周辺地域について】

群にある村の数:	8	対象校が属する村、人口:	3200人
地域の特徴:	1月から4月の期間は夜まで霧、寒いと生徒は学校に来ない		
産業:	農業		
平均収入レベル:	約200-300ドル/月	一世帯当たり平均の子どもの数:	3-5人
未就学児童(理由):	群の4%(経済的理由)		

【地域住民との関わり】

ノンフォーマル教育の実施状況:	あり	その他の地域住民による施設利用:	なし
地域住民の学校運営維持管理への参加可能性:	コミュニティとの関係は特になし。経済的状況により協力できない。入学する時に1.50ドルを保護者が払う。		

【群内の教育事情】

小学校数:	14校	中学校数:	1校	高校数:	0校	幼稚園数:	1校
小学校生徒数:	4,783人	小学校教員数:	121人	中学校生徒数:	-	中学校教員数:	-

【クラスター制度について】

クラスター校である	はい	同クラスター内学校数:	14校	地区内クラスター数:	1
コア校の選定理由:	地理的に中心に位置しているから		問題点:	特になし	
活動進捗:	3ヶ月に1度、スクールプログラム・教員の質・生徒についてミーティングを行う				
備考:	今後の方針:1.教員の向上 2.教授法について 3.試験の準備について				

学校名:	PS3 DAUDERE (LAUTEM, MORO)
校長:	-
地域教育官:	MR. ORASSIO DE CAHO
サト調査日:	2003年3月27日(木)

全校生徒数:	265人	学年:	1-6学年
使用教室数:	3教室		
クラス数:	8クラス	規定コマ数をこなせて:	-
シフト制:	2部制(但し、高学年は複数クラス制導入) (低学年が7:30-10:00、高学年が10:00-14:00)		
本年度生徒増加率:	-	中学校進学率:	95%

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全校
クラス数	-	-	-	-	-	-	8
使用教室数	-	-	-	-	-	-	3
担当教員数	-	-	-	-	-	-	4



【資格別男女別教員数】

	女性	男性	計
有資格	0	3	3
無資格	0	1	1
計	0	4	4

【賃金支払元別教員数】

	計
政府	4
学校・PTA	0
計	4

【教員の住宅事情】

2人はPTA建設の教員住宅、2人は一般住居

【清掃状況】

毎日授業終了後、トイレは当番制

【学校運営】

学費:	0.5ドル/月(2003年1月より)	回収率:	約75%
備考:	未納者リストを作成して村のリーダーに渡した、払えない理由としては親がいない・貧困(経済的理由)など		
PTA:	あり(2002年12月設立)		
主な役職:	委員長(1)・副委員長(1)	組織主体:	保護者および教員
活動内容:	3ヶ月ごとにミーティング、学費を払えない人が代わりに労働提供するなどといった方策を考察する		

【他ドナー・NGO等による援助実施の有無】

実施主体	実施内容
ESRP	ドア、窓、家具の修理
UNICEF	屋根(3教室)の改修

【通学状況】

生徒の通学時間・キロ:	平均5分、最大30分
近隣校(キロ):	Sele Rau校(7km)
キャッチメントエリアの有無:	近隣校が学校の選定理由
備考:	中学校はLautemに1校しかない(16-20km)

【周辺地域について】

群にある村の数:	10 village / 8 sub-village	対象校が属する村、人口:	-
地域の特徴:	大規模農地は現金作物、小規模農地は自給用		
産業:	農業(米・とうもろこし)		
平均収入レベル:	最低50セント/月	一世帯当たり平均の子どもの数:	4-5人(最低)
未就学児童(理由):	Daudere村の子どものうち約347人が未就学理由としては①川を渡れない、②距離が遠い・アクセスが悪い(5-6km)、③学費が払えない		

【地域住民との関わり】

ノンフォーマル教育の実施状況:	識字教育: ブラジル政府、週5日2時間(16:00-18:00)、1クラス35-40人
その他の地域住民による施設利用:	なし
地域住民の学校運営維持管理への参加可能性:	<ul style="list-style-type: none"> 壊れた家具(机や椅子)の修理等 保護者だけでなく地域住民のサポート可能 村リーダーに相談してサポートしてもらおう 賃金支払いがなくても地域住民の労働提供は期待できる

【群内の教育事情】

小学校数:	16校	中学校数:	1校	高校数:	0校	幼稚園数:	-
小学校生徒数:	12,445人	小学校教員数:	71人	中学校生徒数:	3,500人	中学校教員数:	-

【クラス制度について】

クラス校である	はい	同クラス内学校数:	8校	地区内クラス数:	1
コア校の選定理由:	地理的に中心に位置、選定は教育省とUNICEFと共に実施				
活動進捗:	<ul style="list-style-type: none"> 1月に一度ミーティングを実施 今後は経験の浅い教員に対するトレーニングや、コミュニティとの関係強化に係る活動を実施 資金不足により交通費や手当等を出せない 				

学校名:	PS4 LUCA (VIQUEQUE, VIQUEQUE)
校長:	MR. ATONINDO MORAIS GRNUER
地域教育官:	MR. LUCIO DE AQUINO PINTO
サイト調査日:	2003年3月28日(金)

全校生徒数:	170人	学年:	1-6学年
使用教室数:	3教室		
クラス数:	7クラス	規定コマ数をこなせて:	いる
シフト制:	2部制(1-3学年 8:00-11:00, 4-6学年 12:00-15:00)		
本年度生徒増加率:	-	中学校進学率:	約33%

【授業実施方法】

	全校
クラス数	7
使用教室数	3
担当教員数	6

【清掃活動】

実施者:	生徒・教員・PTA
方法:	<ul style="list-style-type: none"> 毎日授業前に15分間 土曜は全体清掃 トイレ清掃は教員とPTA



【資格別・男女別教員数】

	女性	男性	計
有資格	-	-	1
無資格	-	-	5
計	-	-	6

【賃金支払元別教員数】

	女性	男性	計
政府	-	-	4
学校・PTA	-	-	2
計	-	-	6

【教員の住宅事情】

- 5人:学校の敷地内または周辺
- 1人:遠く(川の向こう)

*2名の給与については、近隣の教会が支払っている

【学校運営】

学費:	生徒1人当り 0,5ドル/月	回収率:	約100%
学費用途:	80%を教会へ送金、残りの20%を学校の必要経費として使う		
PTA:	あり	組織主体:	保護者および教員
主な役職:	はっきりと決まっていない		
活動内容:	3ヶ月毎と決めたがまだ組織として機能していない、学費の回収のみ		
備考:	これまで近隣の教会から支援を受けてきたが、教育省より今後教会のサポートを受けないよう指示があった。今後は公立校として政府のサポートを受けることになる(以前より教会系の私立校なのか公立校なのかに関する議論あり)		

【他ドナー・NGO等による援助実施の有無】

実施主体	実施内容
ESRP	ドア・窓・家具・教科書の供与
UNICEF	フォーク、本、ペンなどの供与
ECHOグループ	トイレ建設、タンク

【通学状況】

生徒の通学時間・キロ:	平均: 約5分 / km 最大: 約20分 / km
近隣校(キロ):	近隣には4つの小学校がある、最近隣小学校: Becaren校、最近隣中学校は: Viquequeの町中にある
キャッチメントエリアの有無:	周辺の5つの村、但し基本的には自分の村にある学校に通学

【周辺地域について】

群にある村の数:	-	対象校が属する村、人口:	不明
産業:	農業(米、ココナツ、とうもろこし)、漁業、林業		
平均収入レベル:	約5ドル/月未満	一世帯当り平均の子どもの数:	3-5人
未就学児童(理由):	人数は不明だが村には多くの未就学児童がいることが分かっている(要調査) 未就学の理由としては、貧困(70%)と学費を払えない(20%)、学校が遠い等		

【地域住民との関わり】

ノンフォーマル教育の実施状況:	あり(週2日ポルトガル教室、2クラス、生徒20名)
その他の地域住民による施設利用:	なし
地域住民の学校運営維持管理への参加可能性:	コミュニティとの関係はまだ弱い(教会との結びつきが強かった背景) 物資・金銭面でのサポートは難しいが知識・スキル面での貢献は期待できる

【群内の教育事情】

小学校数:	15校	中学校数:	2校	高校数:	1校	幼稚園数:	-
小学校生徒数:	-	小学校教員数:	-	中学校生徒数:	-	中学校教員数:	-

【クラスター制度について】

クラスター校である	はい	同クラスター内学校数:	5	地区内クラスター数:	3
コア校の選定理由:	地理的に中心に位置しているから				
活動進捗:	まだ予算が割り振られておらず、ミーティングも開いていない				
問題点:	まだ制度を導入したばかりで機能していない、今後は無資格教員のトレーニングに取り組みたい				

学校名:	PS5 REMEXIO (AILEU, REMEXIO)
校長:	MR. MANUEL CHARLES
地域教育官:	MR. AUGUST M. de O. CARVALHO
サイト調査日:	2003年3月26日(水)

全校生徒数:	334人	学年:	1-6学年(初等のみ)
使用教室数:	5教室(5km先に別サイト有=3教室)		
クラス数:	7クラス	規定コマ数をこなせて:	いる
シフト制:	2部制、午前(8:30-10:30)/午後(10:30-15:30)		
中等学校への進学率:	97%		
備考:	近隣のカトリック校の廃校に伴い、来年度(2003年9月)204人が移転してくる予定		

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全校
クラス数	3	2	2	2	1	1	11
使用教室数	3	2	2	2	-	-	9
担当教員数	3	2	2	2	1	1	11



【学年別生徒数および進級・留年・退学率】

*但し進級・留年・退学率については2001-2002年度データ

	1年		2年		3年		4年		5年		6年		全校	
	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子
2002-2003年度	66	61	53	52	40	28	40	41	18	14	14	8	231	204
2001-2002年度	53	57	60	63	36	36	29	26	11	6	18	5	207	193
2000-2001年度	77	67	32	40	23	37	12	15	9	9	12	7	165	175
1999-2000年度	55	49	27	23	28	17	12	15	8	8	12	7	142	119
進級率(%)	70	75	82	87	92	97	93	92	91	83	94	80	84	86
留年率(%)	30	25	18	13	8	3	7	8	9	17	6	20	16	14
退学率(%)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

【資格別・男女別教員数】

	女性	男性	計
有資格	2	10	12
無資格	0	0	0
計	2	10	12

【賃金支払元別教員数】

	女性	男性	計
政府	2	10	12
学校・PTA	0	0	0
計	2	10	12

【清掃実施方法】

生徒による当番制(15分間)、土曜は全体清掃、トイレは土曜

教員住宅: なし

【学校運営】

学費:	徴収していない	回収率:	-
PTA:	ある(2002年10月設立) その他教員組織(Teachers' Organization)がある		
主な役職:	委員長(1)、副委員長(1)、書記(1)、財務(1)の計4名		

【他ドナー・NGO等による援助実施の有無】

ESRP	屋根・トイレ施設
UNICEF	ドア・家具・窓の改修 ノート等の文具配布
WORLD VISION	生徒・教員へ食糧配給

【周辺地域について】

群ある村の数:	8 village + 24 sub-villages	一世帯当たり平均の子どもの数:	3人
産業:	農業(コーヒー・オレンジ)・公共サービス	平均収入レベル:	不明
未就学児童(理由):	約30%(理由は不明だが、教育の重要性の不理解やアクセスの問題が考えられる)		

【地域住民との関わり】

ノンフォーマル教育の実施状況:	<ul style="list-style-type: none"> ポルトガル語(週2回、14:00-17:00)、教員と地域住民が受講、今後3サイト増やす予定 識字教育のクラスは5km離れたところにあるコミュニティセンターで実施している(週3回、時間は不明)、講師は地域住民のボランティア
その他の地域住民による施設利用:	会合やお祝いの際には利用するが不定期
地域住民の学校運営維持管理への参加可能性:	コミュニティの参加は期待できる、UNICEFやNGOが施設改修をした際にも、賃金労働以外にも無償の労働提供があった、コミュニティの労働提供で幼稚園を建設した経験有

【群内の教育事情】

小学校数:	10校	中学校数:	1校	高校数:	1校	幼稚園数:	1校
小学校生徒数:	2,509人	小学校教員数:	48人	中学校生徒数:	-	中学校教員数:	-

【通学状況】

生徒の通学時間・キロ:	約30分 / 特に5・6年生は5km
近隣校(キロ):	St. Jose Catholic School(100m): 但し2003年9月に廃校予定、近隣に公立小学校はない
キャッチメントエリアの有無:	各Village / Sub-Village毎に通学が決まっている、基本的には家からの最近隣校

【クラス制度について】

クラス校である	はい	同クラス内学校数:	8	地区内クラス数:	3
コア校の選定理由:	地理的に中心に位置している、インドネシア時代よりコア校として機能してきた				
活動進捗:	毎月クラス会議をもち、教授法・諸問題・各プログラムの実施について話し合う				
問題点:	政府から正式な指導等を受けていないため、本格的に指導するためにはもう少し時間がかかる				

学校名:	PS6 TIBAR (LIQUICA, BAZARTETE)
校長:	MR. ALBERTO TOMAS RIBEIRO
地域教育官:	MR. MANUEL SOARES
サト調査日:	3月31日(月)



全校生徒数:	358人	学年:	1-6学年
使用教室数:	4教室		
クラス数:	6クラス	規定コマ数をこなせて:	いる
シフト制:	2部制(1-3,6学年 8:00-14:00,4,5学年 10:00-14:00)		
生徒増加率:	-	中学校進学率:	38人(100%)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全校
クラス数	1	1	1	1	1	1	6
使用教室数	-	-	-	-	-	-	4
担当教員数	1	1	1	1	1	1	6

【学年別生徒数および進級・留年・退学率】

*但し進級・留年・退学率については2001-2002年度データ

	1年		2年		3年		4年		5年		6年		全校	
	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子
2002-2003年度	60	34	32	28	26	30	31	35	18	5	13	17	180	149
2001-2002年度	69	48	43	49	37	28	22	18	13	18	25	17	209	178
2000-2001年度	90	72	37	35	38	25	25	32	22	25	19	12	231	196
1999-2000年度	50	84	25	12	24	23	20	15	26	13	15	10	160	157
進級率(%)	32	25	58	73	89	96	95	33	92	89	84	88	64	63
留年率(%)	32	44	33	35	5	7	36	56	8	11	12	29	24	32
退学率(%)	2	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1

【資格別・男女別教員数】

	女性	男性	計
有資格	2	5	7
無資格	1	1	2
計	3	6	9

【賃金支払元別教員数】

	女性	男性	計
政府	3	6	9
学校・PTA	0	0	0
計	0	0	0

【教員の住宅事情】

- 5人は教員住宅に住む
- 4人はデシリに住む(バスで15分)

【学校運営】

学費:	生徒1人当り 0.5ドル/月	回収率:	約30%以下
学費用途:	教育省からの指導に従っている(机の修理、フェンス設置等)		
PTA:	あり	組織主体:	保護者、コミュニティ、村長
主な役職:	委員長(1)、副委員長(2)、財務(2)、秘書(2)の計7名		
活動内容:	3ヶ月に1回。必要なら随時集まる。		
主なテーマ:	学費の徴収/管理、教員の管理、試験実施準備(資金集め等)		

【他ドナー・NGO等による援助実施の有無】

実施主体	実施内容
ESRP	窓の金網・ドアの取付
UNICEF	チョーク・本・備品の提供
ECHOグループ	トイレ建設・タンク設置
オーストラリア軍	パレーボールコート
デルタカフエ	家具供与・改修作業

【通学状況】

生徒の通学時間・キロ:	平均: 約10-20分 / km 最大: 約120分 / 3km
近隣校(キロ):	Fatiliten 校 (12-15km)、Kasait 校 (7-8km)
キャッチメントエリアの有無:	Tibar 村の生徒のみ

【清掃活動】

実施者:	生徒・教員
方法:	毎日授業前(1教室6人10分間)、土曜は全体清掃

【周辺地域について】

群にある村の数:	9 village	対象校が属する村、人口:	-
地域の特徴:	<ul style="list-style-type: none"> ・海沿いの町はほとんど同じ。 ・山の上の住民はコーヒーや野菜を作っている。 ・食べ物を得るのも難しく生活は厳しい。学費や必要なものを買うために重労働。 		
産業:	畜産(鶏)、ヤギ、豚など、漁業、林業、農業		
平均収入レベル:	約5ドル/月以下	一世帯当り平均の子どもの数:	-
未就学児童(理由):	たくさんいる(経済的理由、財産は教育ではなく結婚時に使う文化あり)		

【地域住民との関わり】

ノンフォーマル教育の実施状況:	あり	その他の地域住民による施設利用:	なし
地域住民の学校運営維持管理への参加可能性:	コミュニティとの関係はなし。(e.g.修理依頼等には賃金を支払った上で依頼)		

【群内の教育事情】

小学校数:	15校	中学校数:	1校	高校数:	0校	幼稚園数:	0校
小学校生徒数:	4439人	小学校教員数:	112人	中学校生徒数:	305人	中学校教員数:	8人

【クラスター制度について】

クラスター校である	いいえ	同クラスター内学校数:	9	地区内クラスター数:	2
活動進捗:	まだ始まっていない、学校施設が未整備のためミーティングができない、ドキュメント用の収納棚がない				
備考:	現在は Cassait 校がクラスターのコア校、将来的には Tibar 校にする計画があるが詳細は未定				